

CURIOUS MINDS

発行: せんだい若者サポートステーション
 〒982-0001 仙台市太白区八本松1丁目12-12
 TEL: 022-246-9685 FAX: 022-246-9691
 Mail: info@saposute.ne.jp
 URL: http://www.saposute.ne.jp

平成21年5月 第20号

*せんだい若者サポートステーションは、厚生労働省の「若者自立支援ネットワーク整備事業」です。
 「社会へ一歩踏み出す」「働く」など、“これから”を一緒に考えていきましょう。

～ “curious minds” の願い ～

“curious”とは、「好奇心のある」の意味。せんだいサポステは、好奇心(=楽しみを見出す力)を大切に考えています。
 せんだいサポステに集まる若者も、一人ひとりが素敵な好奇心の持ち主。その好奇心を輝かせ、自分の未来に向かって歩み出していこう、
 という思いで、この広報紙を“curious minds”(キュリアス・マインズ)と名付けました。

活動のご報告、そして今後のイベントのご案内等を、コンパクトにまとめてお伝えします。

せんだいサポステinformation



仙台・青葉まつり 助っ人隊(ボランティア)参加

仙台的初夏を彩る「仙台・青葉まつり」に、サポステメンバー4名が、助っ人隊(ボランティア)として参加しました。
 これまでも色々なイベントへのボランティア参加を実施してきましたが、今回は初の“メンバーからの呼びかけ”で参加が決まりました。それだけに、不安はありつつも、それを上回る意欲が感じられます。「より多くの人とコミュニケーションを図りたい・・・」その言葉を胸に秘め、当日を迎えました。

5月17日(日)の午後、メンバー4名は、あいにくの雨の中、勾当台公園と市民広場付近の会場清掃を担当。法被の上にかっぱを着て、ゴミ袋を取り換えたり、集めたものを収集所へ運んだり、連係プレーを自然にとりながら進めていきました。



記念品の“絆手拭い”です

祭り終了後は、旗の撤去です。雨で濡れた旗をたたみ、ボールを束ねたところで、作業は完了。最後には記念品を頂きました。
 「雨で作業自体はそつ忙しくなかったのですが、もうちょっとやりたかったかなあ～」「前の晩は少しドキドキした」「実際にやってみて、自信になった」などの感想が飛び出し、みんなの顔には、やり遂げた笑顔が見られました。

せんだいサポステでは、新年度より、毎週月曜日に「就活のヒント」となるセミナーを開催しています。
 主に第2月曜日に実施する「“適職”って何？」は、右記の写真のカードを用いながら、自分の職業興味を確認するものです。



「“適職”って何？」って何？

仕事への興味を確認するセミナーのご紹介

進め方は簡単。48枚の「OHBYカード」を、興味を持てるかどうかに従って「選択する」「選択しない」「考え中」のいずれかに分類するだけです。これにより、「運転・操作」「研究・調査」「芸術・芸能」「対人・サービス」「企画・管理」「事務・会計」の、どの分野に対する興味が強いのか、などの傾向が見えてきます。

自分にはどんな仕事に向いているのかなあ～と考えている方は、ご参加してみてください。



出前相談会のお知らせ

～6月・7月の予定～

終日(10:00～16:00)、個別相談会を行います。電話でご予約の上、おいで下さい。
 (仕事の紹介・斡旋ではありません)

- ◎ 6月9日(火) 大河原合同庁舎
 (柴田郡大河原町字南129番1号 TEL 0224-53-3111)
- ◎ 6月23日(火) 仙台保健福祉事務所岩沼支所(塩釜保健所岩沼支所)
 (岩沼市中央3丁目1-18 TEL 0223-22-2188)
- ◎ 7月14日(火) 仙台保健福祉事務所塩釜総合支所(塩釜保健所)
 (塩釜市北浜4丁目8-15 TEL 022-363-5502)
- ◎ 7月21日(火) 仙台保健福祉事務所黒川支所(塩釜保健所黒川支所)
 (黒川郡富谷町ひより台2丁目42-2 TEL 022-358-1111)

<対象となる方>

- ・「仕事をしなきゃとは思っているけれども、何から始めていいかわからない」というご本人
- ・「本人の力になりたいが、どう接すればいいか・・・」とお考えのご家族の方など

是非足をお運びください

道は必ずあると思います。
 この出前相談会がそのきっかけになれば、幸いです。

※詳細は、せんだいサポステ(022-246-9685)までご連絡を頂くか、ホームページ(http://www.saposute.ne.jp)をご覧ください

バックナンバーは
ホームページで

“curious minds”のバックナンバーが、せんだい若者サポートステーションのホームページからダウンロードできます。もちろん、最新号もその都度アップしていきます。是非とも、ホームページ版もご活用ください。

せんだい若者サポートステーションURLは、http://www.saposute.ne.jp

かきこみ処 さぼす亭

いらっやませ！“かきこみ処 さぼす亭”でございます。
 こちらは、せんだいサポステメンバーが担当するコーナーです。
 取り揃えているのは、どれも活きの良い情報ばかり。
 今回は、「きょうちゃん」がお送りいたします。



<今月のおしながき> ~どきどき！好奇心~

*こんにちは。わたしは、せんだいサポステのキーワードと言ったら、“**好奇心**”だと思います。サポステ内で行われているイベントは、サポステメンバーの好奇心を呼び覚ますことを第一に考えて行われていますし、広報紙のタイトルを見ていただければ一目瞭然。もはや、好奇心を抜きにして、せんだいサポステの魅力を語ることはできないと言っても過言ではありません。

*では、好奇心とは何でしょうか。辞典には「めずらしいもの、新しいものなどに興味をもつ心」とあります。ということは、興味と好奇心はセット。「わたしは、何にも、どんなことにも、全く興味がありません！」という、究極に無関心な人はまずいないと思うので、好奇心はみんなが持っていると言えます。——ところが、「好奇心はそれほどない」という人が結構多く見受けられるような気がします。それは何故でしょう。

*わたしたち人間が、今まで出会ったことのない目新しいもの(こと)に出くわしたとき、まず、驚きの気持ちが前面に出ると思います。例えば、散歩をしていて、トンネルを見つけたとします。「あれっ、こんなところにトンネルなんてあったっけ?!」さて、問題はそこからです。あなたならどうしますか？

- A. どこに続いてるんだろう。気になるなあ。よーし、行ってみよう！GoGo!
- B. どこに続いてるんだろう。気になるなあ。でも、真っ暗で怖いし……。うん、見なかったことにしよう。

*Aのパターンは、まさに好奇心旺盛な感じがしますが、Bのパターンは、好奇心より恐怖心が勝ってしまっています。

*恐怖心が勝った場合、トンネルに入るという行動をしないわけですから、トンネルに入ったという体験は得られません。体験をしていないので、自信も経験もついて来ません。好奇心がそれほどないという人は、おそらく、好奇心をも凌駕してしまう強い恐怖心を持っているのだと思います。興味はあるけど、怖いから避ける。経験がないから、自信もない。自信のなさが、更なる恐怖心を呼んでしまう……。これでは悪循環です。ちょっと、もったいない気がします。



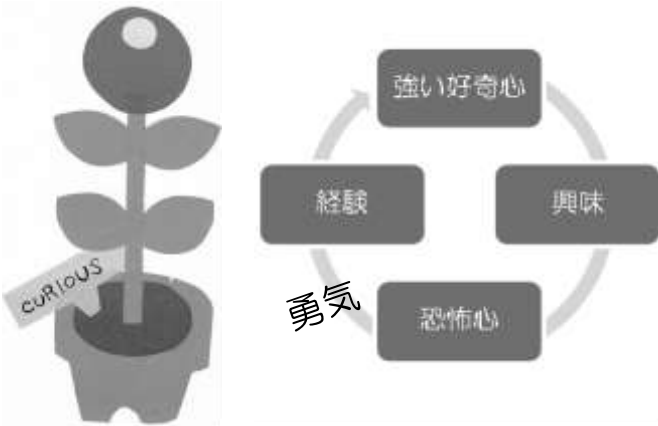
*ここは、少し勇気を出して、自分の恐怖心と戦ってみましょう。肥大した恐怖心はなかなか手強いかもしれないけれど、それを切り裂くだけの力を持っているはず。恐怖心に勝って行動を起こすことができた暁には、たくさんの経験値を獲得して、レベルアップした自分に出会えることと思います。そんなあなたは素敵です。

われわれが人間の心に発見する
 最初にして、最も単純な感情は好奇心である。

エドモンド・パーク（イギリスの政治家・史論家）

*誰もが持っている、好奇心。それを、どう育てるか自分次第

わたしも、がんばらなくっちゃね！



せんだいサポステDATA ~登録者の属性や利用状況について~

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	合計	%
登録者数	124	110	10	244	100.0%
男性	97	81	5	183	75.0%
女性	27	29	5	61	25.0%
相談件数	730	1,426	150	2,306	
休外参加者数	770	1,280	177	2,227	
進路決定者数	25	56	3	84	100.0%
正規雇用	6	10	0	16	19.0%
非正規雇用	16	37	3	56	66.7%
職業訓練	2	8	0	10	11.9%
進学およびその他	1	1	0	2	2.4%

*4月1日~5月16日

<登録者の年齢>

